

幸田浩子&林 美智子 デュオ・リサイタル

♪ *Invitation de la part des muses* ミューズたちの招待 ♪



ウィーンをはじめ海外の歌劇場で活躍し、日本でもクラシック・ファンのみならず幅広い層に人気を博している幸田浩子。抜群の音楽性と美声を兼ね備え、一瞬にして見るものを感動の渦へ巻きこむ林美智子。

そんな日本が誇る2人のミュージズが織りなす夢のようなひととき・・・それはまさに奇跡。

ソロあり、デュエットあり、まるでフレンチのフルコースをゆっくり味わうような、目にも心にも嬉しい音楽がそこにあります。

いま、2人のミュージズが、眩いばかりの輝きと天使の羽ばたきのよう
な安らかなひとときをお届けいたします。



2005年『ハンゼルトグレーテル』より
ハンゼル(林)、グレーテル(幸田)



2005年「二期会週間第一夜～夢見る一番星の夜」より

♪プログラム例♪

[幸田浩子&林美智子]

- ・歌劇『ホフマン物語』より “美しい夜、おお、恋の夜よ(ホフマンの舟歌)” (オッフエンバック)
- ・歌劇『ばらの騎士』より オクタヴィアンとゾフィーの二重唱 (R.シュトラウス)

[幸田浩子 ソロ]

- ・歌劇『リナルド』より “私を泣かせてください” (ヘンデル)
- ・歌曲集「ミルテの花」より (シューマン)

[林美智子 ソロ]

- ・歌劇『セルセ』より “オンブラ マイ フ” (ヘンデル)
- ・歌曲集「女の愛と生涯」より (シューマン)

■Profile



◆幸田浩子 Soprano

東京芸術大学を首席卒業。同大学院、オペラ研修所修了後、文化庁派遣芸術家在外研修員として渡伊。数々のコンクールに入賞後、シュトゥットガルト国立劇場、ベッリーニ大劇場、ローマ国立歌劇場等ヨーロッパの主要劇場に次々とデビュー。2000年名門ウィーン・フォルクスオーパーと専属契約。日本では02年二期会/新国共催公演『ナクソスのアリアドネ』『ツェルビネッタ』、03年二期会『ばらの騎士』ゾフィーで観客の絶大なる支持を得、同年新国立劇場『ホフマン物語』オランピアでその人気を不動に。その他N響等オーケストラとの共演、更に宮本亜門演出ミュージカル『キャンディード』への出演など多彩な活動を展開。またメディアへの登場も数多く、NHKにてリサイタルの様子が度々放送された他、「世界遺産～青きドナウの旅」ではその魅力を余すところ無く披露し視聴者を魅了。最近ではNHK-FM「気ままにクラシック」でパーソナリティを務めるなど多方面で活躍中。二期会会員



◆林美智子 Mezzo Soprano

東京音楽大学卒業。桐朋学園大学研究科、及び新国立劇場オペラ研修所第1期修了。文化庁派遣芸術家在外研修員として渡独。03年「国際ミトロポーロス声楽コンクール2003」最高位入賞、これを受けアテネにてオペラ『エウメニデス』(世界初演)に出演。第5回ホテルオークラ音楽賞受賞。その存在は早くから注目を集め、02年二期会『フィガロの結婚』(宮本亜門演出)ケルビーノで鮮烈な印象を与え、続く03年二期会『ばらの騎士』オクタヴィアンでは名演出家G.クレイマーより最大級の賛辞が寄せられた。最近では06年二期会『皇帝ティトの慈悲』セストで天才演出家P.コンヴィチュニーから高い評価を得た。オペラ以外でもP.ヤルヴィ指揮ドイツ・カンマー・フィルとの共演や、05年からの「NHKニューイヤーオペラコンサート」連続出演、また自身の詩による作品をプログラミングしてのリサイタルなど、次代を担う歌手として目覚ましい活躍を続けている。二期会会員

■ Discography



林美智子ファーストアルバム
「赤と黒」～Black&Red～
(ビクターエンタテインメント)
絶賛発売中



幸田浩子ファーストアルバム
「モーツァルト・アリア集」
(コロムビアミュージックエンタテインメント)
絶賛発売中

● 出演料:お問い合わせください
(※地方公演の場合、旅費・滞在費は別途申し受けます)

◆◆お問合せ◆◆

株式会社二期会 21

nikikai@mx3.alpha-web.ne.jp

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-25-12 Tel: 03-3796-4711 Fax: 03-3796-4710